

## 実践記録(小3・算数科)

### 1 ねらい

書画カメラ活用し、コンパスが長さを写し取る道具として使用できることを理解させる

### 2 活用したICTと場面

書画カメラとプロジェクタを活用して、コンパスで長さを写し取る方法を考え発表する場面

### 3 実践の様子

コンパスで長さを写し取る方法を、教師が書画カメラとプロジェクタで投影して示範することで、児童にコンパスの操作方法を理解させた。教師の手元を投影し、児童と同じ教科書を使って示範することによって、児童が操作方法を理解しやすくなった。

その後、児童はそれぞれで長さを写し取る方法を考え、それを交流させ、理解を深めるための活動を行った。また、どのように測り取ればよいか、操作を投影しながら考えを発表して共有させることで学習内容の定着を図った。



### 4 成果と課題

- 教師や児童の手元を拡大して投影することで、コンパスの操作方法や距離の測り方について理解させることができた。
- 教師や児童の手元を投影する際に、繰り返し見ることができなかつたので、後で画面を見て確認することができなかつた。同時に録画しておくことで、繰り返し見ることができ、より確実に方法を定着させることができる。